

サラリーマン川柳(運動の後だけ測る 体脂肪)(まかせなさい 夫の修理は ネジあまる)(担当が 出かけてますで 用が済み)(還暦も おらが村では 「若い衆」)

粟島ボランティア活動現地視察 使い捨てカイロが海を元気にする

粟島ドリームランド協議会メンバーと鉄炭団子づくりを学ぶ



7月10日(日)から11日(月)1泊2日で粟島へ行き、使用済み使い捨てカイロを利用した活動を行っている「粟島ドリームランド協議会」の現地視察を行った。

連合新潟からは齊藤事務局長、小島副事務局長の2名が参加され、他は佐渡地協より2名、青年委員会1名、三洋電機から2名、連合中越地協1名の総勢8名での現地視察となった。

粟島ドリームランド協議会の漁協理事渡辺さん、同漁協の神蔵さんをはじめとする5名の方に迎えていただ



第720号 2011.7.21
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円



だと考えられており、島では近年アワビ・サザエが激減している。そこで、山口県宇部市の杉本幹生先生を講師としてお招きし、このミネラルをカイロの中身を利用して補うという取組みを行っている。実際の作業は、使用

北方領土返還要求運動新潟県民会議
平成23年度総会と県民大会開

北方領土返還要求運動新潟県民会議の平成23年度総会、並びに県民大会が7月9日、新潟市新潟東急インで行われた。

総会では、平成22年度の事業報告・決算報告と平成23年度の事業計画・予算計画等が活発に議論、決議され成功裏に閉会した。

また、県民大会では北方四島、択捉島出身である山本昭平氏の講演と、昨年8月に北方領土視察研修会に参加された星正泰氏の研修会参加報告が行われた。

北方領土問題のこれまでの歴史と出身者の

済み使い捨てカイロの中身を取り出し、クエン酸を混ぜて固めた「鉄炭団子」や、水を多く入れた「クエン酸液」をつくり、海にまくというもので非常に簡単ではあるが、使い捨てカイロも貼るタイプと貼らないタイプでは大きな違いがあり、貼るタイプは硬化して出すのに手間がかかってしまうが、貼らないタイプはサラサラとして出しやすく加工もしやすい。後のことを考えて皆さんの貼らないタイプにして欲しいが、そうもいかない。川にも効果があるとのことなので、連合新潟全体および各地協での取組み展開がさらに進めば良いと思つた。

(羽賀副議長)

人生にはトラブルやアクシデント、悩みのストレスはつきものである。そうした苦境に陥った時、やみくもに焦るだけでは解決に繋がらない。苦境を一段のチャンスと捉え困難と向き合つて乗り越えてほしい。そして、自分の悩みや苦しみを漠然としたものにせず、「チャレンジ計画」を立ててみるという▼チャレンジ計画の立て方は、次の11項目で簡潔にまとめることをお勧めする。①私が自分に望む行動は(目的)、②周囲が自分に望む行動は(期待)、③私が周囲に望む行動は(コントロール)、④その為に、現実的に自分ができる行動は(現実検討)、⑤その為に、今なす行動は(短期計画)、⑥その為に、――迄にすべ

SJネット委員会
節電セミナーを開催

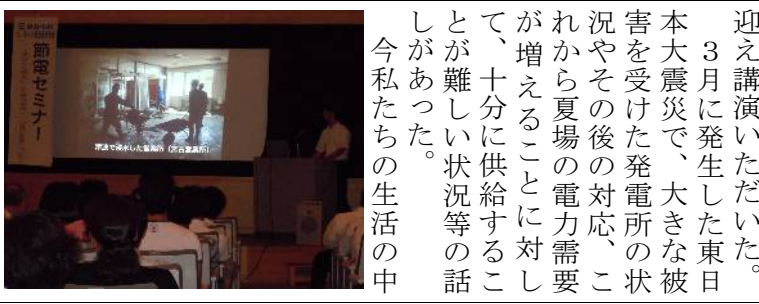
7月6日(水)長岡市中央図書館で、SJネット委員会研修会「節電セミナー」が開催された。

前田委員長より開会の挨拶があった後、講師として東北電力株式会社佐藤氏と西村氏を

迎え講演いただいた。3月に発生した東日本大震災で、大きな被害を受けた発電所の状況やその後の対応、これから夏の電力需要が増えることに対して、十分に供給することが難しい状況等の話が聞かれた。

今私たちの生活の中

きことは(中期計画)、⑦情報収集すべきところ・人(情報収集)、⑧協力して貰えるところ・人(社会資源)、⑨気持ちや経過を話せるところ・人(サポート)、⑩乗り越えるまじかかかるストレスに必要な対処方法は(ストレス対処)、⑪もし、これを超える越えられれば、自分にとって有益か(報酬)▼以上の項目を簡潔な言葉で埋めることで自らが目指すべき道、取るべき行動が見えてくるはずだ▼ひよっとすると菅総理大臣も、身内からの冷たい仕打ちに立ち向かうため、チャレンジ計画で自己防衛しているのかも知れない。相当にストレスは溜まっているはずだが、もしも溜まらぬ自然エネルギーに変えているのかも。



でも考えなくてはいけな問題であり、電力への知識も深まった。

節電は家計や環境にやさしい生活にもつながるもの。桑野事務局次長より引き続き一層の協力をお願いしたい旨の閉会挨拶があり終了した。

(SJネット 山崎委員)

議長
東蔵王2
《No.49》
矢島 良彦



節電は家計や環境にやさしい生活にもつながるもの。桑野事務局次長より引き続き一層の協力をお願いしたい旨の閉会挨拶があり終了した。

(SJネット 山崎委員)

きことは(中期計画)、⑦情報収集すべきところ・人(情報収集)、⑧協力して貰えるところ・人(社会資源)、⑨気持ちや経過を話せるところ・人(サポート)、⑩乗り越えるまじかかかるストレスに必要な対処方法は(ストレス対処)、⑪もし、これを超える越えられれば、自分にとって有益か(報酬)▼以上の項目を簡潔な言葉で埋めることで自らが目指すべき道、取るべき行動が見えてくるはずだ▼ひよっとすると菅総理大臣も、身内からの冷たい仕打ちに立ち向かうため、チャレンジ計画で自己防衛しているのかも知れない。相当にストレスは溜まっているはずだが、もしも溜まらぬ自然エネルギーに変えているのかも。

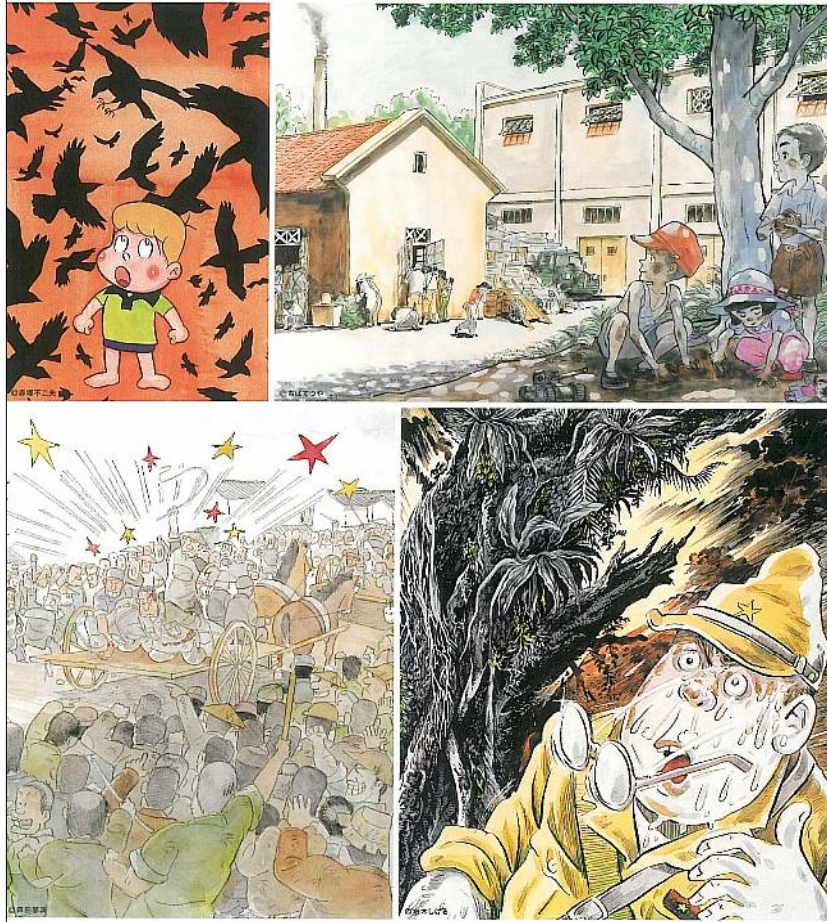
サラリーマン川柳 (チャリテイに俺の贈った中元が) (言っただろ 言っただ言葉がまた違う) (タママグロ ポチにジャッキー パパ茶づけ) (宝くじ ハズレ女房と 買いにいき)

The Exhibition For Peace

漫画家・作家たちの絵手紙 | 私の八月十五日展 |

戦争体験のある漫画家ちばつや氏、水木しげる氏、森田孝次氏ら128人が終戦の記憶を漫画や文章で綴った展覧会
2011.8.3(水) > 8.17(水) 10:00-18:00 | 会場:長岡市美術センター(中央図書館2階|月曜休館)| 入場無料

関連イベント | 漫画家ちばつや氏、森田孝次氏講演会 | 8.8(月) 18:30-20:00 | 会場:長岡リリックホール | 定員:450人(先着) | 申込方法:下記URLに「1日」欄に「電話・ファックス」のいずれかにて、お申し込みください。 | 電話:055-241-8501 | 会場:長岡市美術センター(中央図書館2階) | TEL:055-241-8501 | FAX:055-241-8502



主催/ながか平和フォーラム実行委員会

連合十日町支部だより

連合新潟、長野県北部地震の県内被災地に義援金を送る



6月30日(木)、連合新潟の江花会長は長野県北部地震被災地に義援金を送るため十日町市を訪問しました。十日町市長と会見した江花会長は義援金を送ることが遅くなったことを陳謝し、連合の見舞金と6月22日に新潟駅前前で実施した街頭募金を合わせた532,800円のうち、被害の大きい十日町市と津南町それぞれに213,100円、上越市に106,600円を配分することにした経緯を伝え、十日町市長に義援金を手渡しました。十日町市長は江花会長に感謝の言葉を述べ、被災者の支援に活用したいと伝えました。同日、江花会長は上越市へ義援金を手渡し、津南町長へは28日(火)に新潟県庁で義援金を手渡しました。

平和を守る 昭和20年8月1日は長岡大空襲の日です 真夜中の空襲・市街地の八割は火の海 1945年(昭和20年)8月1日午後10時すぎ、アメリカの爆撃機B29約50機(アメリカの資料では126機)が長岡上空に現れ、雨のように焼夷弾を落としました。この空襲により全人口の73%に当たる63,160人が焼け出されました。焼け出された家は11,988戸にのぼりました。また、この空襲によって1,480余名の尊い命が奪われました。その中に300名ほどの子どもたちが含まれていたのです。このようにいわゆる戦争が二度と起らないようにとの願いをこめて、新潟県教職員組合は1951年「平和祈願」を設立し、8月1日に「平和祈願祭」を行っています。1984年長岡市は「非核平和都市宣言」を行いました。1986年からは、「非核平和都市宣言市民の集い」を行っています。

一九四五(八月一日) 下された銃子の爆 二ハの余のいのち ささうばに去った その道は一寸土に 平和をよもり戦争 なくすることだ

非核平和都市宣言 市民の集い 平和の誓い 平和祈願祭 8月1日(月)午前8時~ 平和の森公園 (長岡) 主催/新潟県教職員組合・新潟県教職員組合長岡支部 (032-3511) 他

平和教育資料 長岡大空襲の体験記 八月一日夜の太鼓の音のように響いていました。 空しゅう 市民教育資料 平和教育資料 長岡大空襲の体験記 八月一日夜の太鼓の音のように響いていました。 空しゅう 市民教育資料 平和教育資料

見えますか、いのちの音色。 かんからさんしんの奏でる音色。 それはひたむきに生きる人だけに 見える色。 この世の、すべてのいのち達へ。 上映時間 78分 “かんからさんしん”とは、笠巻と藤や落千草の母などで作った三線のことである。戦災をくぐり抜けてきた人々を慰め、復興をめざす心の支えとなつてこの伝統文化は受け継がれてきた。 沖繩戦を真正面から描きながら、「いかに死んだか」ではなく、「いかに生きたか」を語りかける。

かんからさんしん

市民におくる映画の集い 2011年 8月1日(月)午前9時~10時30分 (8時45分開場) おもてまち 表町コミュニティセンター 入場無料 主催/新潟県教職員組合 後援/長岡市